



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 ニシオホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9699 URL <https://nishio-grp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役(管理部門担当) (氏名) 四元 一夫 TEL 06(6251)7302
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	52,540	7.1	5,350	9.7	5,204	8.7	3,366	8.6
2023年9月期第1四半期	49,062	13.1	4,874	12.5	4,785	11.3	3,101	13.5

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 3,731百万円(2.4%) 2023年9月期第1四半期 3,644百万円(58.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	121.28	121.24
2023年9月期第1四半期	111.73	111.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	276,794	124,986	44.4
2023年9月期	272,569	124,397	44.8

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 122,804百万円 2023年9月期 122,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	112.00	112.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	113.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	101,000	6.8	9,700	3.0	9,250	0.9	6,050	1.8	217.93
通期	195,000	5.0	16,700	2.2	15,800	0.8	10,400	1.1	374.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	28,391,464株	2023年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	630,380株	2023年9月期	630,380株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	27,761,084株	2023年9月期1Q	27,754,835株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年10月1日から2023年12月31日）におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進むなか、企業収益は堅調で設備投資も底堅く推移しましたが、欧米における金融引き締め等による世界経済の減速やウクライナ侵攻・パレスチナ問題等の地政学リスクもあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、首都圏の再開発を中心とした民間建築需要や高速道路の補修・メンテナンス工事、鉄道の新設・改良工事等が引き続き堅調な他、大阪・関西万博関連では会場基盤整備や地下鉄延伸工事だけでなく建築工事も徐々に始まりました。

このような状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、中期経営計画“Next Stage 2026”の初年度においては、建設ロジスティクスの実証実験や仮設のチカラのノウハウ蓄積等、事業化のための基盤づくりに取り組んでおります。

その結果、連結売上高は52,540百万円（前年同四半期比107.1%）、営業利益5,350百万円（同109.7%）、経常利益5,204百万円（同108.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,366百万円（同108.6%）となりました。また、EBITDAは15,223百万円（同106.2%）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[レンタル関連事業]

道路・土木関連分野では、ICT関連において、AIやクラウドを活用したDX商品が差別化となり受注に貢献した他、九州では空港関連工事や無人化施工による売上が堅調でした。また、駅改良、路線延伸等の鉄道関連工事や山岳トンネル工事が堅調で売上に貢献しました。

建築・設備関連分野では、首都圏の再開発や各地の工場・物流倉庫等の新設工事に加え、交通インフラのメンテナンス・補修工事等の需要を取り込み、高所作業機や揚重機、軌陸専用機械等が売上が牽引した他、仮設・バックアップ用として大型発電機も堅調でした。

イベント分野では、音楽やゲームイベント、展示会、パレード等を数多く対応し売上が伸ばした他、仮設のチカラでは前期から継続しているJR佐賀駅前賑わい創出等、賑わいづくりのノウハウ蓄積と関係づくりに取り組みました。また、大阪・関西万博関連では、協会発注の木造営業施設の建築工事がスタートし、海外パビリオンについても契約に向けて準備を進めております。

その結果、売上高は50,424百万円（前年同四半期比106.5%）、営業利益5,205百万円（同110.8%）となりました。

[その他]

海外製建機の販売が売上が牽引し、売上高は2,115百万円（前年同四半期比123.9%）、営業利益78百万円（同50.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、276,794百万円と、対前連結会計年度末比で101.6%、4,224百万円の増加となりました。主な要因は受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,587百万円、流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加1,718百万円、貸与資産の増加1,311百万円及び有形固定資産・その他に含まれる建物の増加1,308百万円、並びに現金及び預金の減少3,423百万円であります。

負債合計は、151,808百万円と、対前連結会計年度末比で102.5%、3,636百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加4,041百万円及び流動負債・その他に含まれる設備関係未払金の増加2,649百万円、並びに未払法人税等の減少1,341百万円、賞与引当金の減少1,150百万円及び長期借入金の減少1,061百万円であります。

純資産合計は、124,986百万円と、対前連結会計年度末比で100.5%、588百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,038	39,615
受取手形、売掛金及び契約資産	46,646	48,234
商品及び製品	4,046	4,819
仕掛品	1,173	1,421
原材料及び貯蔵品	1,571	1,662
その他	10,068	11,884
貸倒引当金	△1,029	△1,087
流動資産合計	105,515	106,550
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	84,999	86,310
土地	36,658	36,770
その他(純額)	33,904	35,574
有形固定資産合計	155,562	158,656
無形固定資産		
のれん	1,247	1,192
その他	1,819	1,810
無形固定資産合計	3,067	3,003
投資その他の資産		
その他	8,788	8,954
貸倒引当金	△365	△371
投資その他の資産合計	8,423	8,583
固定資産合計	167,053	170,243
資産合計	272,569	276,794
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,993	28,034
短期借入金	5,403	5,345
1年内返済予定の長期借入金	8,036	8,789
1年内償還予定の社債	150	150
リース債務	13,711	13,836
未払法人税等	3,311	1,969
賞与引当金	2,537	1,387
役員賞与引当金	164	74
その他	21,604	24,875
流動負債合計	78,911	84,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
固定負債		
社債	675	675
長期借入金	37,937	36,123
リース債務	26,432	27,110
役員退職慰労引当金	297	238
退職給付に係る負債	918	935
資産除去債務	1,043	1,068
その他	1,955	1,195
固定負債合計	69,259	67,346
負債合計	148,171	151,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	7,481	7,481
利益剰余金	106,024	106,281
自己株式	△1,883	△1,883
株主資本合計	119,723	119,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	435
繰延ヘッジ損益	5	△11
為替換算調整勘定	2,103	2,400
その他の包括利益累計額合計	2,507	2,823
新株予約権	10	10
非支配株主持分	2,156	2,170
純資産合計	124,397	124,986
負債純資産合計	272,569	276,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	49,062	52,540
売上原価	29,587	31,383
売上総利益	19,474	21,156
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	41	72
給料及び賞与	4,982	5,211
賞与引当金繰入額	1,208	1,260
役員賞与引当金繰入額	51	71
退職給付費用	163	182
役員退職慰労引当金繰入額	8	8
その他	8,143	8,999
販売費及び一般管理費合計	14,599	15,806
営業利益	4,874	5,350
営業外収益		
受取利息	20	24
受取配当金	21	10
その他	224	209
営業外収益合計	267	244
営業外費用		
支払利息	300	358
為替差損	35	22
その他	20	8
営業外費用合計	356	389
経常利益	4,785	5,204
特別利益		
固定資産売却益	5	1
特別利益合計	5	1
特別損失		
固定資産除売却損	53	13
特別損失合計	53	13
税金等調整前四半期純利益	4,737	5,193
法人税、住民税及び事業税	1,136	1,486
法人税等調整額	446	294
法人税等合計	1,583	1,780
四半期純利益	3,154	3,412
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,101	3,366

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,154	3,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	36
繰延ヘッジ損益	1	△17
為替換算調整勘定	486	299
その他の包括利益合計	490	319
四半期包括利益	3,644	3,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,573	3,683
非支配株主に係る四半期包括利益	70	48

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	47,354	1,707	49,062	—	49,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	113	132	△132	—
計	47,374	1,820	49,194	△132	49,062
セグメント利益	4,696	155	4,852	21	4,874

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋌螺類の製造、建設工
用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額21百万円には、セグメント間取引消去21百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	50,424	2,115	52,540	—	52,540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	79	99	△99	—
計	50,444	2,195	52,640	△99	52,540
セグメント利益	5,205	78	5,283	66	5,350

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋌螺類の製造、建設工
用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額66百万円には、セグメント間取引消去△1,435百万円及び各報告セグメン
トに配分していない全社収益及び費用1,502百万円が含まれております。全社収益は、報告セグメン
トに帰属しない収益であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費でありま
す。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。